

04

主な新規・拡充事業



出沒対策・捕獲対策・地域対応力の強化



- ガバメントハンターの配置(3名)
- 市町村が行うゾーニング管理やハンター報酬の引き上げ等への支援を強化

拡 充 ヒグマ対策推進費

6.1 億円

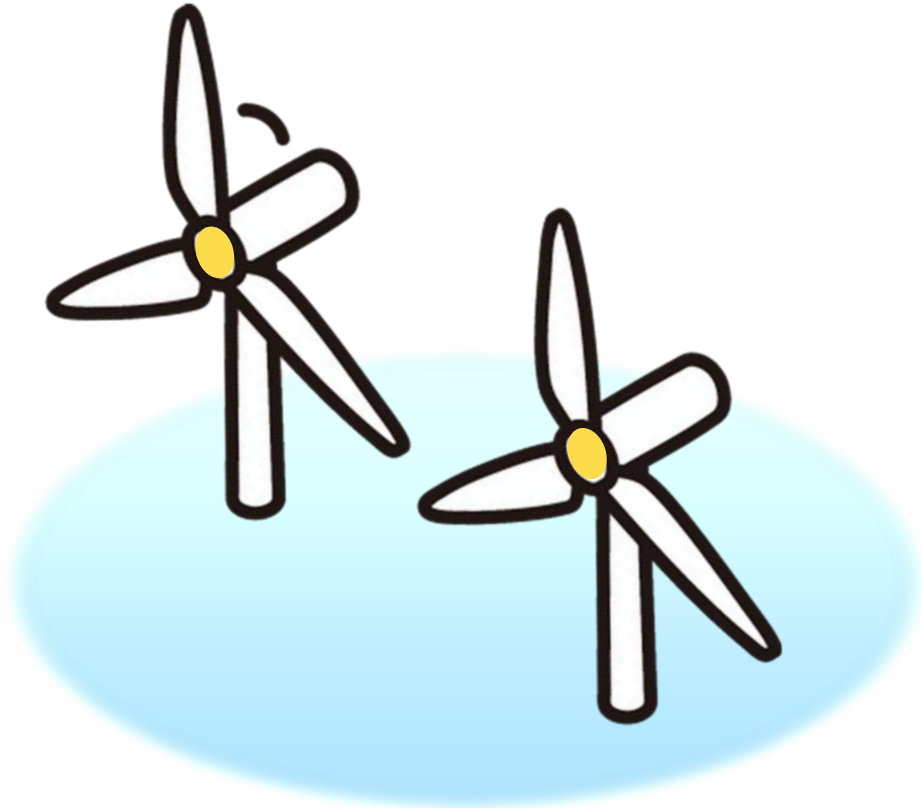
地域創生と教育の両面で進める高校の魅力づくり



- 道立高校の魅力向上
(都市部と地方部の交換留学等)
- 高校のあり方等地域の検討を支援
- 地域づくり総合交付金による支援

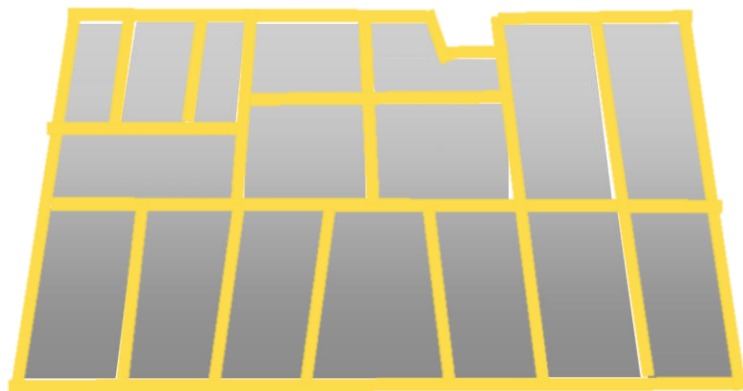
新規	道立高校の魅力向上プロジェクト事業費	30 百万円
新規	地域における高校の魅力化促進事業費	6 百万円
拡充	地域づくり総合交付金	48.5 億円

| 新たな産業の土台づくり

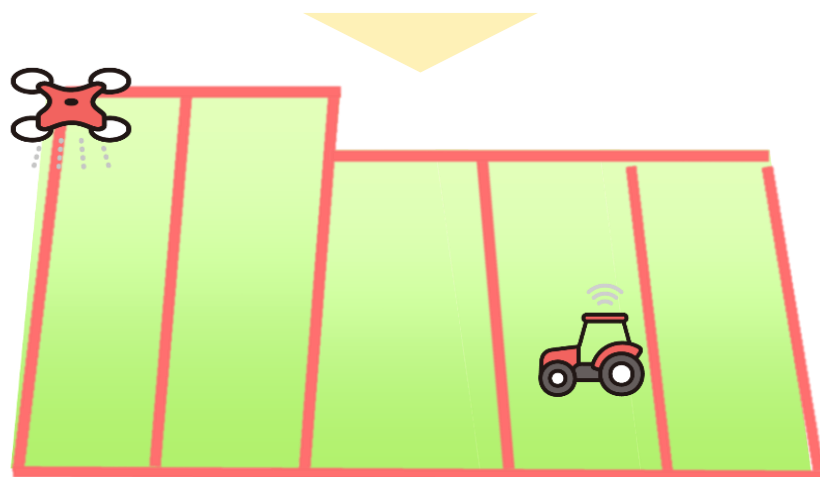


- 海外風車メーカーや道外企業への製造拠点誘致プロモーション
- 道内企業の参入促進に向けたセミナーの開催

食料安全保障に貢献する農業生産基盤の整備



- スマート農業技術を最大限に発揮させる農地の大区画化等の整備を促進



- 中山間地も含め全道の農地をフル活用し、主要穀物等の生産を拡大

拡充

食料安全保障強化生産基盤整備特別
対策事業(通称:パワーアップ事業)

9.6 億円

| 旅行者の満足度の高い観光地づくり



- 地域特性に応じた観光地づくり支援
- 観光人材の確保育成
- 交通機関のキャッシュレス導入促進等による移動利便性の向上

新規	観光地づくり加速化補助事業	9.5億円	新規	観光情報基盤構築事業費	3.0億円
新規	地域観光振興事業費	2.8億円	新規	公共交通利便性向上事業費補助金	2.0億円
新規	観光人材確保加速化事業費	1.5億円	新規	観光客移動利便性向上補助事業費	2.2億円

道民に愛され世界から選ばれる北海道の魅力発信



- 宿泊客の大半を占める道民の方々の道内旅行を促進
- 誘客の多角化を図るため、アジアに加え、欧米などの市場を開拓

拡充 誘客促進強化事業費

9.2 億円

05

財政状況と組織運営

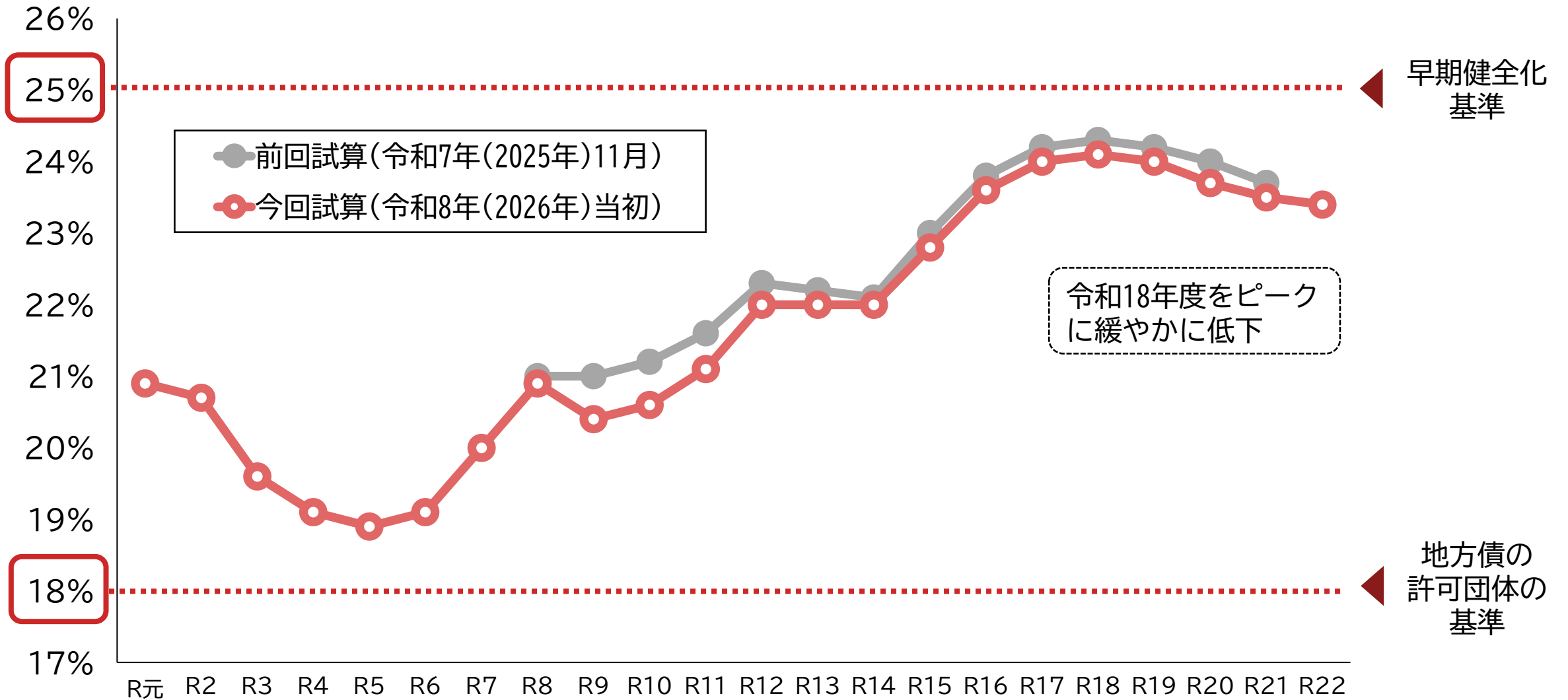


■令和8年度の収支対策(10億円単位)

方向性 (R7.11公表)	収支不足額(A)	収支対策額(B)	要調整額 (A + B)	追加対策
▲480億円	▲460億円	360億円	▲100億円	財政調整基金 の活用

■財政調整基金の状況

区分	前年度末残高 見込(C)	当初予算 活用等額(D)	残高見込 (C + D)
令和8年度	408億円	▲98億円 (取崩▲99+積立1)	310億円
令和7年度	353億円	▲123億円	230億円



| AI等の利活用を通じた施策推進

| 「暮らしの安全」、「未来を見据えた挑戦」の視点

体制強化

AI-DXの推進

体制強化

洋上風力の推進

体制強化

ヒグマ対策の推進

体制強化

市町村への支援

体制強化

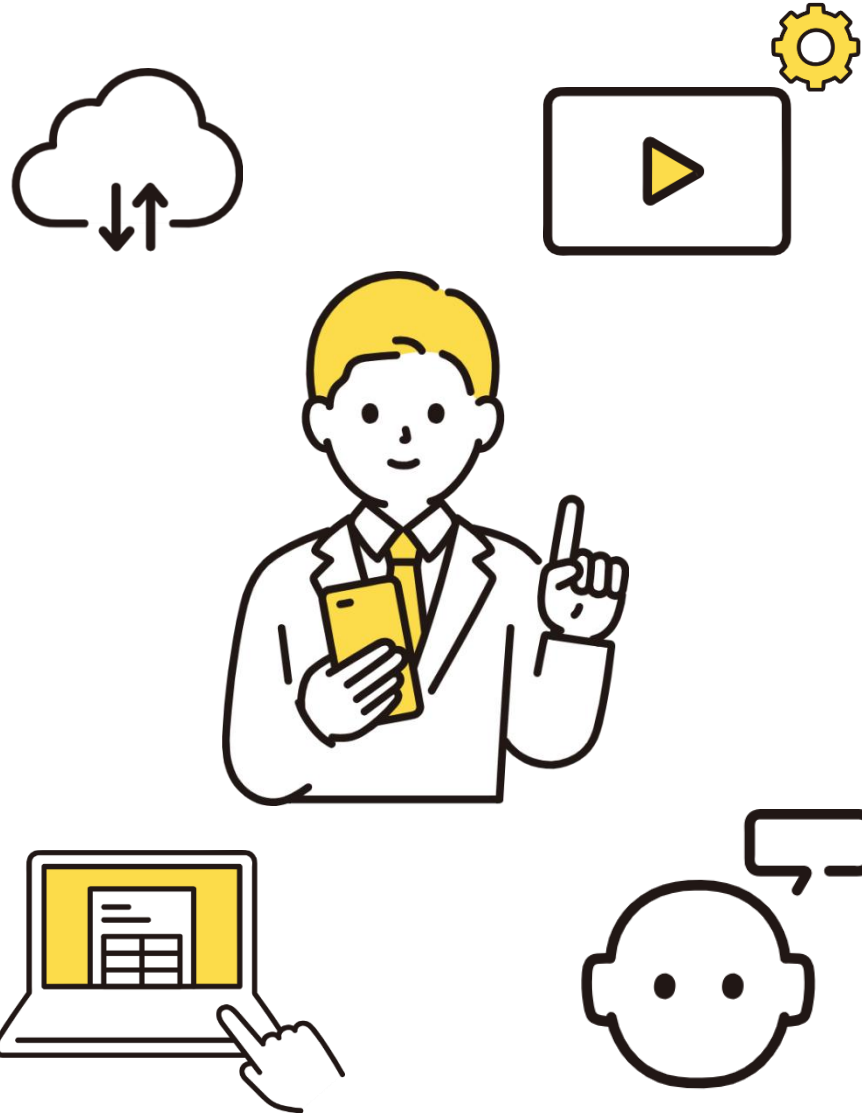
宿泊税を活用した
観光施策の推進

体制強化

違法開発等の抑止

新設

契約マネジメント
センターの設置



- **AIの効果的活用**による、業務改善の推進や行政サービスの向上
- BPRを通じた**業務の効率化**、契約事務やデータ関連業務の**集約化の推進**
- **モバイルワークの活用**や**執務室の改善**など機能的で働きやすい環境づくり



未来への投資により

北海道を新たなステージに



北海道

